

新野小学校 学校だより

進んで学ぶ

やさしい心

じょうぶな体

だいすき新野

「新野小学校の自慢」 ～7/25 1学期終業式 校長講話～

今日で76日間（5・6年生は75日間）の1学期が終了します。

今、各学年の代表の友だちが1学期を振り返っての発表をしてくれました。それぞれの友だちが、がんばったことが、とてもよくわかりました。聞いていたみなさんも、この1学期、心に残ったこと、がんばってできるようになったこと、新しく覚えたこと、いろいろあるのではないかと思います。大切にしてくださいね。

さて、1学期、みなさんと生活をしてきて、新野小学校のみなさんには自慢できることがたくさんあるなと思いました。そのうち、今日は2つお話しします。

まず一つ目は、「学校を支えてくれているみなさんの毎日の当番活動」です。

- ・代表委員会のみなさん、石心庭での「おはようございます」の挨拶と握手、この挨拶と握手で心の中に元気の気持ちかわいてきた人はきっと多いことでしょう。先生もそうでした。また、代表委員が遊びリーダーになって、2時休み、楽しく遊ぶことができましたね。
- ・環境委員会のみなさん、毎朝の玄関そうじ、ありがとうございます。おかげで登校して来るみんなや先生方、そしてお客さんたちがとても気持ちよく新野小学校に入ることができました。また、「学校ピカピカそうじ名人」の発表では、友だちのいい掃除の姿をたくさん伝えてくれました。とてもいい取組だと思いました。
- ・放送委員会のみなさん、時刻に遅れない正確な放送を、毎日心がけてくれていますね。また、放送の言葉に気持ちがこもっていて、聞いていて心地よいです。さらには、給食中の楽しい番組放送からは、新野小学校の子どもたちや先生方がとっても仲良しなことが伝わってきています。うれしいです。
- ・保健給食委員会のみなさん、献立黒板のプレートの張替や記入、全校のみんなに分かりやすく毎日忘れずにしてくれていますね。また牛乳瓶がしっかり洗ってあるか丁寧に確かめてくれています。きっと牛乳瓶を運んでくれるおじさんたちはその様子を見てありがたいなと思っていることでしょう。
- ・図書委員会のみなさん、図書当番を毎日忘れずにやってくれていますね。おかげで、本を借りる人が気持ちよく図書館を使えています。

このように、3年生～6年生の委員のみなさんが、毎日忘れずに当番活動がんばってくださっていることで、新野小学校が過ごしやすく楽しい学校になっています。1学期中、根気よく続けてくれました。毎日決まったことを繰り返し繰り返し続けていくことはとっても大事なことです。時には怠けたいという気持ちも起きてくると思いますが、それでもがんばって続けることができる新野の子は自慢できる子たちです。

「続けると本物になる 本物は続きます」

二つ目、「気持ちよいあいさつができる子」です。

7月6日、飯田から校長先生を訪ねてお客さんが見えました。この方は、校長先生がとっても尊敬している先生で小林正佳先生と言います。先生が担任の先生をしていた時「小林正佳先生のような先生になりたいな」と憧れていた先生です。しかし、この日、残念ながら校長先生は用事があったて出かけてしまっていました。だから、せっかく来てくださったのにお会いできなかったのです。そこで、夕方、お詫びの電話を小林先生にしました。そのとき、小林先生は、新野小学校のみなさんのことをこんなふうに話してくれました。「子どもたちがいい挨拶をしてくれたよ。いい子たちだね。」と。ちょうど、給食の食器を片づけていた時、廊下ですれ違った子どもたちだったそうです。小林先生に会った人たちは、きっと相手の目を見て元気良く、にこにこして挨拶をしたのだと思います。その姿を見て、小林先生はうれしくなってそのことを校長先生に早く伝えたいと思っていたそうです。それを聞いて、校長先生はとってもうれしくなりました。

また、みなさんは、朝や帰りに、職員室に顔を出して「おはようございます」「さようなら」と挨拶をしてくれます。職員室の中にいる先生方を探して元気に挨拶をしています。その元気よい挨拶で、先生方も元気が出ます。

さらに、自然体験学習のときに話をしてくださった方に向かって素直な返事「はい」という返事ができたこと、これもとっても素晴らしいことです。

このように、気持ちのよい挨拶や返事ができる子が何人もいるということが自慢二つ目です。気持ちよく挨拶ができる人に悪い人はいません。今後も相手に伝わる気持ちいい挨拶に心がけていきましょうね。



さて、1年生の育てた朝顔、きれいな花がたくさん咲き始めましたね。また、2年生のミニトマト、赤いトマトがたくさんなり出しましたね。毎日様子を見たり水やりや世話をしっかりしてきたりしたから元気に育ち、みんなを楽しませてくれていますね。

3年生が育てている「ひまわり」がこんなに大きくなりました。これが5月に蒔いた種です。こんなに小さい一粒の種が、おひさまの光を浴びて栄養や水をたっぷり吸収して、みんなの背よりもはるかに高く育って明るい元気な花を咲かせています。3年生のみなさんもきっと嬉しく思っていることでしょう。

このひまわりと同じように、みなさんも1学期、たくさん勉強してたくさん運動して遊んで、大きくなってきました。大きくなったのは体だけではなく、みなさんの心もきっと強く逞しくなっていると思います。それは、今日お話ししたように、毎日のことを根気よく続けることができるようになったり、みんなに元気を分けてくれる気持ちのよい挨拶ができるようになったりしたからです。みなさん、よくがんばりました。

いよいよ明日から、8月21日までの夏休みです。

九州や東北地方では、豪雨によって、多くの方が自分の家に住めなくなって困っています。さらに夏の暑さで体も弱っている人もいるということも聞きます。自然の災害は怖いです。大雨や地震など、いつ来るかわからない災害に日ごろから備えておきたですね。夏休み、家庭では子どもだけになってしまう時間も多いかもかもしれません。おうちの方とよくお話をして安全に過ごせるようにしてくださいね。また、自転車乗りはヘルメットをかぶるなど交通安全にも気をつけてくださいね。

それでは、8月22日、元気なみなさんとまた会えることを楽しみにしています。いい夏休みを過ごしてくださいね。

6～7月の諸行事より

写真右は、6月28日に行われた、**児童会なかよし集会**でのひとコマです。手をつないだ2人が、左右から転がってくるボールに当てられずに駆け抜けるというゲームです。全校で遊ぶと、とても盛り上がります。

次ページ写真右は、7月10日から行われた**給食週間**中に、1年生が給食室を見学しているときの様子です。野菜の皮を手早く剥いたり、流し台に残った水を見たことのない道具でサッと一掃したりする調理員さんを見て、歓声が上がりま



また、7月10日から行われた**給食週間**中に、1年生が給食室を見学しているときの様子です。野菜の皮を手早く剥いたり、流し台に残った水を見たことのない道具でサッと一掃したりする調理員さんを見て、歓声が上がりま

した。心を込めて給食を作ってくださいる方々に、こちらが心を致すことができる機会でした。また、7月13日には、新野高原そば愛好会の皆様のご指導のもと、1～4年生が、そば種まきを体験させていただきました。秋の収穫祭が楽しみです。



新野雪祭りカルタ

「教育指導時報第7月号（長野県教育委員会教学指導課内事務局発行）」に、新野小学校「雪祭りカルタ」(写真右)について載せていただきました。

昭和58年度の6年生の作品で、当時の担任であった山田拓先生のご指導のもと、雪まつりの様子を全員が描き、スチレン版画にし、読み札も五十音で俳句調に仕上げたものです。スチレン版画は、現在も校内各所に掲示されています。

…新野の人々が遠い時代から受けつぎ育んできた雪祭りの心、今なお子どもたちの心の中に生き、まつりが近づくと遠く離れていても笛の音が聞こえて来るような気がして、芸能の吹きだまりともいわれる高原の新野を思い出して生きる、力強い心の憧れとなることでしょう。

…（「雪まつりカルタ」に添えられた推薦文より抜粋）



当時の子どもたちの様子(砂田の下平かづ子様より、お借りしました)



雪祭りカルタで遊ぶ現2年生

お知らせ

興亜エレクトロニクス株式会社様より、「危険警報ブザー&フラッシュ」(防犯ブザー)を全校児童数分、教育委員会を通していただきました。本日配布しました。

2学期当初の予定

8月22日(火) 2学期始業式、児童委員会⑨
25日(金) プール参観

28日(月) プール参観予備日
29日(火) クラブ⑤
31日(木) プール納め、防災訓練(引き渡し)

地域の皆様へ:本年度は資源回収を11月の1回のみ行います。9月には行いませんので、ご了承ください。